



まちのわだい

～カメラスケッチ～



居小クリーン作戦 通学路などの清掃活動

居武士小学校のクリーン作戦が5月9日に行われました。

この活動は、学校周辺や住宅地などのゴミをグループに分かれて拾い、通学路などの環境美化のために毎年行われています。

児童たちは、道路などに落ちているゴミを丁寧に拾い、清掃活動を行いました。



訓小児童 元気よく、目的地へ

訓子府小学校の遠足が5月11日に行われました。この日は好天に恵まれ、子どもたちは目的地めざして、楽しく元気歩いていました。

1、2年生の目的地であるレクリエーション公園では、鬼ごっこなどをして遊んだり、お弁当を食べたりして、楽しい一日を過ごしていました。



春のロードレース

春のロードレースが5月20日に開かれ、幼児から小学生まで249人が参加しました。

この日は、肌寒い天候でしたが、参加した子どもたちは、元気いっぱいゴールをめざしました。



子どもまつり・古本市 同時開催

連休、家族連れなどでにぎわう

子どもまつりと古本市が4月28日に町公民館で開かれ、大勢の家族連れなどでにぎわいました。

子どもまつりでは、スーパーボールすくいやダーツ、輪投げなど各種遊びのコーナーやパラピーズなどのつくりものコーナーが設けられ、子どもたちは、笑顔で思う存分に楽しんでいました。同時開催した古本市では、約4,000冊が並べられ、子どもから大人まで大勢の方が、さまざまな種類の古本を買い求めていました。



開拓記念日のつどい

町の発展誓う

開拓記念日のつどいが5月8日、居武士小学校校庭にある旗頌碑前と中央公園内の開基百年記念碑前で開かれました。

旗頌碑前と開基百年記念碑前で、それぞれ各小学校の児童を代表して渡辺さん（居小5年）と梶田駿介さん（訓小6年）が開拓に感謝し、誓いの言葉を述べました。

訓子府町は、明治30年5月8日に高知県の北光社移民団が現在の大谷地区に開拓に入ったことから、先人の労苦に感謝し、新たな発展を願い、毎年この時期につどいを開催しています。



504頭が広い牧場に

町共同利用模範牧場の一斉入牧が、5月19、20日に行われました。町内外から504頭が入牧、広い牧場で伸びりと草を食べていました。



旗頌碑前(上)
開基百年記念碑前(左)

